

2024 タマダカップ 耐久レース規則書

1. 大会規則

大会名	タマダカップ 耐久レース
主催	株式会社ホンダショップライフ タマダカップ事務局
運営	タマダカップ事務局 広島市南区段原 4-9-4-1 有限会社ネットプロンプト内

2. 開催内容

開催日	【主催レース】 クラス (エントリー代)	申込期間	他団体併催イベント
第1戦 4月 7日(日)	【スプリント】 SP、ST125、NSF、GROM (8,000円) FN4-50(5,000円) 【耐久 90分】 SP、ST125、NSF、CH (12,000円)	3月 7日(木)~ 3月28日(木)	
第2戦 5月26日(日)	【スプリント】 SP、ST125、NSF、GROM (8,000円) FN4-50(5,000円) 【耐久 90分】 SP、ST125、NSF、CH (12,000円)	4月26日(金)~ 5月16日(木)	
第3戦 7月 7日(日)	【スプリント】 SP、ST125、NSF、GROM (8,000円) FN4-50(5,000円) 【耐久 90分】 SP、ST125、NSF、CH (12,000円)	6月 7日(金)~ 6月27日(木)	
第4戦 9月 8日(日)	【スプリント】 SP、ST125、NSF、GROM (8,000円) FN4-50(5,000円) 【耐久 90分】 SP、ST125、NSF、CH (12,000円)	8月 8日(木)~ 8月29日(木)	
第5戦 11月 3日(日)	【スプリント】 SP、ST125、NSF、GROM (8,000円) FN4-50(5,000円) 【耐久 90分】 SP、ST125、NSF、CH (12,000円)	10月 3日(金)~ 10月24日(木)	

3. 開催クラス

クラス	車両
SPクラス	4サイクル 100cc、2サイクル 50ccまで(KSR110、GROM125、Z125はOK)
ST125クラス	4サイクル 125cc 以内、前後ホイール 17インチ以上の市販車両
NSF100クラス	NSF100 HRC トロフィー規定車両
チャレンジクラス	4サイクル 125cc、2サイクル 50ccまで、17インチ未満の市販車両

4. 参加資格

- ・最低一度はサーキット走行の経験のある方
- ・未成年者のエントリーは参加申込書に親権者の署名、捺印(実印)が必要、印鑑証明書を添えてエントリーのこと。(印鑑証明書は確認後、返却される。)
- ・18才以下の選手は親権者もしくは親権者より委任された保護者がピットクルーとして登録され、競技会当日に同伴しなければならない。(選手受付はライダー本人が親権者同伴で行うものとする。)

5. 参加申し込み受付期間

- ・開催日の1カ月前より10日前とする。締切日が土曜・日曜・祝祭日の場合は、翌日の入金日まで有効とする。
- ・ゼッケン・ピット 年間予約済みの参加者も、エントリー期間内のエントリーが必要となる。

6. 参加費用

(1) エントリーフィー

- ・2. 開催内容を参照。
- ・受付期間に銀行振込 ライダーは1名～3名（保険料含む）

(2) 車番発信機使用料

- ・1台 1,000円。(当日受付時に現金払 持参した MYLAPS を使用する場合は無料)
- ・エントリー時にレンタルか持参するかを選択、持参の場合は MYLAPS 番号を入力する。
- ・ゼッケン・ピット 年間予約済みの参加者は無料。

7. 申し込み方法

- ・インターネットでの申込(HP 参照)
- ・ホームページにて必要事項を入力し、エントリーフィーを振り込み入金する(振込手数料は参加者負担)
<http://www.tamadacup.com/>

8. 希望ゼッケンについて

- ・ゼッケン・ピット 年間予約済みの参加者は、年間固定の希望ゼッケンを取得することができる。
- ・ゼッケン・ピット 年間予約済みの参加者と被らないゼッケンであれば、参加申込時に希望ゼッケンを受け付ける。
但し、正規の申込期間のみ。
- ・重複した場合は申し込み順とするが、希望に添えない場合は事務局が割り当てる。
- ・重複した場合は申し込み順とする。希望ゼッケンは2桁までの数字とする。

9. 車両、ライダーの登録

(1) 登録

- ・参加申込時点で車両を登録していなければならない。
- ・車両の変更は参加条件を満たしていれば変更料2,000円を払って変更できる。
(正規参加申し込み締切日までは変更料は不要。)

(2) 変更

- ・登録の変更は、正規参加申し込み締切日までは変更料不要で受け付ける。
- ・レース10日前からレース当日の参加受付までは手数料2,000円にて受け付ける。
ただしクラス変更は不可とする。
手数料はレース当日の受付時に現金にて支払うこと。

10. 参加受理

- ・参加者は出場申込みの時、大会特別規則に明示する参加料金を支払わなければならない。
- ・いったん受理された参加料金は競技会の延期及び中止等に合致する以外は払い戻しされない。
- ・参加料金の入金を持って、参加受理とする。
- ・参加受理の発送は、申し込み締め切り後、原則としてEメールにて通知する。
- ・ホームページにてエントリーリストに掲載された場合は、受理を完了しているものとする。
- ・タイムスケジュール・参加要項はホームページにて告知する。

11. 選手受付

- ・参加者は定められた時間と場所において、選手受付をしなければならない。
 - ・選手受付では、署名捺印済の参加受理書兼誓約書、印鑑、運転免許証、健康保険証を持参すること。
- ※注:選手受付を済ませていないと車両検査は受けられない。

12. 車両検査

- ・参加者は決められた時間内に車検場において車両及びライダーの装備の検査を受けなければならない。
- ・装備について、下記の条件を満たしていない選手は、出走できない。
- ・参加車両の変更は、条件を満たしていれば変更料2,000円を払って変更できる。
- ・登録の変更は参加申し込み締め切り後、当日の車検時しかできない。(但し、エントリークラスが同じ車両のみ可)

13. ライダー装備

- ・革ツナギ(2ピース可)、レーシンググローブ、レーシングブーツを着用すること。
 - ・MFJロードレース国内競技規則に合致した装備が望ましい。
 - ・脊髄パッド、ヘルメットリムーバー、チェストプロテクター、エアバッグの装着を推奨する。
 - ・ヘルメットはMFJ公認のロードレース用フルフェイス型を着用すること。
- ※車検にて装備の検査を受け、不合格の場合は、出走は出来ない。

14. ライダースブリーフィング

- ・出走するライダーは、出席が義務づけられる。
- ※欠席した場合、出走が認められない。

15. 公式予選、決勝グリッド

- ・予選を行い、グリッドを決定する。
- ・チームに登録されたライダーであれば、だれでも予選を走行することは可能で、予選中のライダー交代も可能とする。
- ・複数のチームがタイム計測なしの場合は、嘆願の申請順でグリッドを決定する。

16. 決勝スタート方式、および決勝レース

(1) 決勝スタート

- ・スタートはルマン方式で行われる。
- ・コースインゲートに、スタート順に整列、マーシャルに従ってコースインしグリッドに整列する。
- ・グリッドに整列し日章旗の合図でレーススタート。
- ・押し掛けスタートの場合はピットスタートとなる。

(2) ライダー交替・義務周回数(複数名ライダーの場合)

- ・ライダー交替は指定場所にピットインしエンジンを完全に停止した状態で行なう。
- ・登録されたライダーはレース時間内に必ず走行しなければならない。
- ・周回数確認のため、ライダー交代時には申請を行うこと。
- ・ライダー交替時の申請漏れにはペナルティが課される。

(3) ピットイン義務(ライダー1名のみの場合)

- ・レース時間内に最低一度は指定場所にピットインし、申請を行わなければならない。
- ・ピットイン申請は車両を完全に停止させた状態で行う。ただしエンジンは停止しなくてよい。
- ・ピットイン義務違反、ピットイン申請漏れにはペナルティが課される。

(4) ショートカット

- ・コースをショートカットした場合は、1周減算のペナルティーが科せられる。

(5) ピット作業

- ・パドック内は押し歩きのみ認められる。
- ・ピットエリアにおいてライダー交替、車両に対する作業を行う場合、エンジンを停止しなければならない。
- ・パドックでの車両に対する作業は、指定ピットを通過後、許可される。
- ・再コースインは、指定コースイン場所より行うこと。

(6) 燃料補給

- ・給油はエンジンが停止され、車両がスタンドにより確実に、安全に支持された状態で行うものとする。
- ・給油中は他の作業は一切行ってはならない。
- ・給油器具は消防法適合の給油器具、または金属製の給油器に限る。
プラスチックのポンプやジョッキでの給油は禁止。

17. レースの終了、順位の判定、完走

- ・レース終了は、規定の時間を経過した時点でのチェッカーフラッグ提示によりトップ車両がゴールした後、60秒経過時点とする。
- ・順位はチェッカーを受けた完走者の中から周回数の多い順に決定される。同周回数の場合はゴールラインの通過順とする。

18. 車両保管および再車検

- ・決勝終了後、入賞者の車両を保管し再車検を行う場合があるので、再車検の指示があった場合すぐに応じられるよう車両スタンド、工具などを準備して指定場所に待機すること。

19. 賞典

- ・以下の賞が設けられる。
 - ①正賞(参加台数により異なる)
 - ②バラエティ賞(各大会につき定められる。)
 - ③ポールポジション賞(総合)
- 詳細は公式通知によって示される。

20. 抗議

- ・基本的に抗議は受け付けない。但しどうしても抗議をしたい場合はMFJ国内競技規則に準ずる。
- ・抗議により車両分解検査に要した費用は、その抗議が不成立の場合は抗議提出者が支払う。その際の分解検査費用は開催者が算出する。

21. 参加者の遵守事項

- ・すべての参加者は競技中の信号合図を遵守しなければならない。
- ・参加者は競技期間中、競技役員の指示に従わなければならない。
- ・参加代表者は自身の行動はもちろん自チーム員の行動や言動について責任をもつこと。
- ・時間厳守で行動すること。
- ・上記事項を遵守し、安全とマナーの向上を励行しなければならない。

22. 主催者の権限

- ・主催者は下記の権限を有する。
 - ①参加申込の受付について、理由を明らかにすることなく受理の選択拒否することができる。
 - ②大会スポンサーの広告を参加車両に貼り付けさせることができる。
 - ③すべての参加者の肖像権、参加車両の写真、映像等の報道出版等に関する権利を有し、その権限の第三者使用を許可できる。
 - ④レースの延期・中止を決定することができる。

23. シリーズポイント

- ・決勝グリッドの上位5チームには、総合順位に基づきシリーズポイントが与えられる。

予選順位	1位	2位	3位	4位	5位
ポイント	5P	4P	3P	2P	1P

- ・各クラス完走上位5位までのチームに、台数に関係なくシリーズポイントが与えられる。
- ・6位以下完走したチームには完走ポイントとして1Pが与えられる。

(条件としてトップの周回数 2/3 以上の周回・登録ライダー全員の走行・チェッカーを受けること)

決勝順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位以下完走
ポイント	10P	7P	5P	3P	2P	1P

- ・シリーズポイントは、クラス別に集計し、チームに与えられる。
- ・年間獲得ポイントにより、年間シリーズ賞の表彰をする。
- ・決定方法:年間を通じて、得点の多い順より、シリーズ賞を決定する。
 - A. 同ポイントの場合は、上位入賞回数の多いほうが上位とする。
 - B. Aでも決定できない場合は最終戦の決勝順位で決定する。
 - C. Bでも決定できない場合はポイント取得回数の多い順で決定する。

※年間タイトル表彰は、各クラスのシリーズ戦に年間2戦以上参加したチームを対象とする。

24. 本規則の施行

- ・本大会特別規則『2024年 タマダカップ・耐久レース』に適用されるもので、3月7日より施行される。